

議会だより

2026

第69号

令和8年
6月定例会





多久市議会議出前授業



議員がゲストティーチャーとなり、市内義務教育学校3校をそれぞれ訪問し、社会科で政治を学ぶ6年生に議会の仕組みと役割などの授業を行いました。



Check!

01

子どもたちからの質問

他の市議会との交流はありますか？

多久市の今の一番の課題は？

学校統合の話は？

今、市ではどんなことに取り組んでいますか？



Check!

02

要望

- 後期校舎のトイレを洋式にしてほしい
- 野球場を新しくしてほしい
- 陸上競技場を人工芝、ラバーにほしい

Check!

03

多久市はどんなまちになってほしいですか？

- 賑やかで笑顔が絶えない市になってほしい
- みんなが元気で安全に過ごせる明るい町になってほしい
- 人が沢山増えて明るく元気な町になってほしい
- 住みやすく楽しい町になってほしい



Check!

04

出前授業を聞いて、どう感じましたか？

- 市や町のことをしっかり考えていて市議会は提案に対して真剣に考えているんだと思いました。
- 市議会の仕組みや構成が良く分かったし、みんなの質問でこれからどうなるのかがとても分かりました。楽しかったです。
- 議会のことが分かったので、子ども議会に参加してみたいと思いました。

議会定数調査特別委員会 審査報告

令和7年12月15日に議長より諮問を受けて、令和7年12月定例会において、議員定数調査特別委員会が設置されました。特別委員会では「市の重要な意思決定に関する議決や、調査などの権限を適切に行使していくために、必要かつ適正な議員定数」について、1月15日から5月25日までの間に7回委員会を開催し、特別委員会で答申を行いましたので報告をいたします。

【審査の主な論点】

1. 人口減少と議員定数の関係

平成10年と令和8年を比較すると、【(議員数) 32%減 (人口) 29%減 (職員数) 10%減】

現在のところ、議員数は人口減少を上回る削減を行っています。

一方、職員数が人口減少率と比較して減少していない要因として、人口が減っても業務数は減らないということが挙げられます。このことについては、議員数についても同様のことではないでしょうか。議員の仕事の一つとして行政事務のチェックがありますので、人口減少を理由とした議員数の削減には一定の限度があると考えます。

2. 議会のあるべき姿

議会のあるべき姿とは、二元代表制での「住民意思を聴取して議論をすること」「地方自治体の意思決定を行うこと」「地方自治体の業務の執行を監視すること」などの議会の役割を実現できる規模が必要と考えます。

3. 常任委員会の設置数

専門性を高めて、より深い議論をするために「総務文教委員会」「産業厚生委員会」の2委員会の維持が必要と考えます。



4. 常任委員会の定数と委員長の役割

委員会の委員長の役割は、議事の円滑な運営が挙げられますが、委員長も市民の負託を受けた議員であり、採決の場においては意思表示の機会が必要との考えにより奇数である7人と考えます。



5. 議長の役割

議長の役割は、「議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会を代表する」となっており、市議会全体の円滑な議事運営があげられます。しかし、現状では議長は一方の委員会にのみ参加しており、全体が把握しにくい状況です。そこで本委員会では、議長は委員会に所属せずにオブザーバーで参加することにより、全体把握ができるものと考えます。

【以上のような検討を行った結果】

「総務文教委員会・産業厚生委員会の2委員会制で、委員会の定数をそれぞれ7名とし、議長を委員会に含めないという体制が適正であり、多久市議会議員の適正な定数は15人である」という結論に至りました。

議会のあるべき姿を基にした議員定数の答申となりましたが、本委員会では、人口減少を根拠にした議員削減を求める声が出ていることも承知しており、そのような声の原因として、議会・議員活動の説明責任不足があげられる。こういった声が上がらないように議員一人一人が市民との対話や説明責任を果たし、市議会を活性化させることが必要とも答申に付記しました。

令和 8 年 6 月定例会

令和 8 年 6 月市議会定例会は、6 月 3 日から 6 月 18 日まで（会期 16 日間）開かれました。今回は 8 人の議員が市政一般に対する質問を行いました。市長から提出されました 32 件（条例 6 件、予算 4 件、その他 22 件）について審議し、いずれも原案どおり可決したほか、請願 1 件と意見書 1 件を可決しました。また、議員提出の議案 2 件も可決しました。

6 月定例会の主な議案

（甲議案） 予算以外の議案

多久市こどもの医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

高校生世代の子どもへの医療費の助成方法を、医療機関窓口で一旦支払い、市へ申請する事で、自己負担額を差し引いた額が口座へ振り込まれていたものを、医療機関窓口で自己負担額のみ支払うように変更するものです。

◎令和 8 年 11 月 1 日から



多久市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例

ひとり親家庭などへの医療費の助成方法を、医療機関窓口で一旦支払い、市へ申請する事で、自己負担額を差し引いた額が口座へ振り込まれていたものを、医

療機関窓口で自己負担額のみ支払うように変更するものです。

◎令和 8 年 11 月 1 日から

多久市副市長の選任について

古川晋一氏が選任されました。

（任期） 令和 8 年 7 月 1 日から 4 年間

多久市議会委員会条例の一部を改正する条例

この条例は常任委員会の定数を改正する条例です。

・総務文教委員会定数を 8 名から 7 名に改正。

・常任委員会から議長を除くものとする。

◎多久市議会の議員の一般選挙により選出される議員の任期の開始日とする。



（乙議案） 予算に関する議案

令和 8 年度多久市一般会計予算について（第 1 号）

（主な事業）

▼健康増進推進事業（940 万円）

- ・特定検診に検査項目を追加
- ・体組成計やタブレットを活用した保健指導の実施
- ・家庭訪問用の庁用車購入



▼ウォールアート推進事業

（1,000 万円）

100 作品の完成を契機としたイベント事業や、100 作品完成後も地域の魅力として活用するための経費

▼公共施設等適正管理推進事業

（道路事業）（6,520 万円）

安心安全な交通環境を確保するために舗装、側溝、道路照明の補修・更新

を行い、長寿命化を図るための経費

「商工費のウォールアート推進事業については、SNSなどを活用した情報発信について、より一層の強化に努めること。また100作品完成後には交流人口、経済効果など全体の検証を行い、今後の事業推進の在り方について慎重に検討すること」を意見し、1億2千147万9千円を増額し、予算総額148億1千147万9千円とする補正予算を原案どおり可決しました。



請願第1号

旧清掃センターに関する請願書

産業厚生委員会において審査し全会一致で採択しました。

議案質疑

提出された議案について、議案の提出者（市長か議員）に対して、議案の内容や提案の理由などについて疑問点や不明な点を尋ねること

市丸 勝義

■議案乙第16号

令和8年度

多久市一般会計補正予算（第1号）

国民健康保険事業特別会計繰出金 94万3千円

健康増進事業に要する経費 845万7千円について



Q 事業の詳細は。

- A 4つの事業で、1点目は、生活習慣病の重症化を予防するために、特定健診の検査項目に2つの検査項目を追加します。2点目は体組成計を購入します。3点目はタブレット端末を活用した保健指導を実施します。4点目は電気自動車を2台購入して訪問に使用します。

Q 体組成計の購入はリースを検討されたか。

- A 今回の財源が企業版ふるさと応援寄附金ですので、年度内に支出をするという決まりがあることから、購入としました。

Q この事業での成果・目指すところは。

- A 最終的に目指すものとしては、大きな目標にはありませんが、市民の健康寿命の延伸です。令和6年度の特健診の結果では、糖尿病型を示す人が約20%、メタボの該当者は25%と県内で最も高くなっています。今回の事業での検査の結果や体組成計のデータを生かしながら、御自身の体の状態に合わせた効果的な生活習慣改善に取り組んでいただけたと考えています。

彌富 博幸

■ウォールアート推進事業補助金

1,000万円について



Q この事業の詳細と効果は。

- A 100作品の完成を契機としたイベント事業です。市の新たな、観光資源、交流人口の拡大に貢献するものと考えています。

Q この事業の市民の認知度は。

- A 更なる情報発信を行う必要があると認識しています。市民参加型のイベントの機会を創出して認知度向上に努めていきます。

Q 今後のウォールアートに関する事業について、どのような効果の検証を行い、進めていく予定か。

- A 効果検証については、来訪や周遊状況などを正確に把握することは困難です。修学旅行や視察研修の実態など、SNSのフォロワー数の状況確認、またアプリなど活用し、地域経済の活性化に繋げていくよう努めます。

老齡基礎年金受給者は生活が不安

低所得者支援について

古賀 低所得者世帯数は。

答弁 住民税非課税世帯数は令和8年4月現在で2,478世帯となっています。

古賀 今後、高齢者や子育て世代など物価高騰で生活に困窮する世帯への支援は。

答弁 今後の支援については、現在のところ国からは示されていません。

古賀 65歳以上の独り暮らし世帯の状況は。

答弁 2020年国勢調査では、多久市は女性17・6%、男性12・9%であり、全国平均は女性22・1%、男性15・0%です。全国より低い状況ではありますが、高齢者率は全国より高く、同居されている率が高いのではないかと分析しています。

古賀 年金生活困窮者への給付金制度について。

答弁 公的年金などの収入金額や他の所得が一定基準額以下の方に、生活の支援を図るために年金に上乗せして支給されるものです。



古賀 公彦 議員

古賀 国の定める最低生活費というのがあるが、年金収入だけで満たない場合はどうするのか。

答弁 最低生活費とは、生活保護制度において世帯単位で収入を認定し、その受給のためには手持ちの資産を活用するなどの要件があります。福祉課に相談できます。また相談内容にもよりますが、多久市生活自立支援センターで生活相談の受付を行っています。



猛暑!! エアコン設置の助成を

市民の暮らしを守る生活環境施策について

坂口 市における熱中症搬送者数の推移をどのように分析されているのか。

答弁 最高気温が35度を超える猛暑日が増加傾向にあり、熱中症などの健康リスクが高まっていると分析しています。

坂口 高齢者や非課税世帯などへ熱中症対策としての支援は。

答弁 クーリングシエルトや熱中症予防休憩所を市内に19か所指定しています。高齢者世帯への見守りの際には熱中症予防について声かけなど行っています。

坂口 経済的理由からエアコン設置や使用を控えるケースもあり、命に関わる問題となっている。エアコン購入や設置助成について他の自治体の事例など研究されているのか。

答弁 みやき町で非課税世帯に対して新たに購入されるエアコンの設置補助が行われています。また、国の物価高騰対策交付金を活用するなどにより、省エネ性能を有するエアコンへの買換え補助を行っている自治体があります。



坂口 絹代 議員

坂口 市でもエアコン購入や設置助成について国の交付金活用など検討できないか。

答弁 現時点で、交付金を活用してのエアコン購入時の補助は予定していません。



市民の命と財産を守り、地域の持続可能性を確保するための欠かせないテーマです

特殊詐欺、闇バイトによる
犯罪被害の防止について

小川 佐賀県警では、防犯カメラとドラレコの活用、また複数人が乗車をした県外ナンバーの長時間駐車など、見慣れない車両を見かけたら110番通報をお勧めしています。また、特殊詐欺防止アプリの利用促進などを呼びかけています。多久市では、特殊詐欺防止啓発についてどのような強化をしているのか。

答弁 本市におきましては、消費者生活相談窓口を設置しています。週3回、消費者生活相談員を配置し、市民からの相談を受け付けており、特殊詐欺などの案件につきましては、必要に応じて警察と連携しながら対応を図っているところとです。令和4年度には多久市消費者安全確保地域協議会を設置して、高齢者などの配慮を要する消費者の見守りや消費者被害の早期発見を目的として、市内の関係機関と定期的に情報共有を図っているところです。

また、特殊詐欺は早期の相談によって未然に防げ



る場合もありますので、今後も関係機関と連携しながら、相談体制の充実・啓発活動に取り組み、市民が安心して暮らせる環境づくりに努めていきます。



小川三郎 議員

【その他の質問】

▼夏季の電気代高騰に伴う生活支援とフリーングシェルターの整備、重点支援地方交付金の活用について

▼空き家の再利用・利活用の推進について

「行きたくなるまち」とは

市長演告の「行きたくなるまち」について

中島 主な観光施設などの入り込み客数および利用者数の5年後の目標は。

答弁 5年後の目標として、市全体の観光入り込み客数を50万人と設定しています。

中島 市内の観光施設などによる経済効果についてどのように認識しているか。

答弁 数値化を図ることは非常に難しい面もありますが、市内の観光施設などに来られた際には、施設の利用に伴う飲食、またお土産、宿泊、商店での買物などを通じて、地域経済に一定の効果をもたらしているものと考えています。

中島 市長が交流人口増加のため、市民の意見を聞く公聴会の具体的方法は。

答弁 開催方法については、各町公民館での日程を決めた開催ではなく、市民が集まる会議やイベントに出向き、話ができればと考えています。



中島 スポーツ施設の整備をして、若者の交流人口増に向けた取り組みができないか。

答弁 スポーツ施設を活用し、様々なイベントを通して市内外の交流の機会を増やし、地域の活性化を図っていきたく思っています。



中島國孝 議員

市営塾の創設と英検3級の受験費用の補助を

多久市の特徴ある教育について

廣橋 佐賀県内の学力の平均値と比較した場合、市の9年生の学力の状況は。

答弁 国語は平均、数学・英語は県の平均を下回っています。

廣橋 大分県の豊後高田市では、学びの21世紀塾という無料の市営塾を開講しています。市でも市営塾を行うことは可能か。

答弁 数学だけではなく、市営塾のような教育のサポートを週2回行っています。

廣橋 数学だけでなく、他の科目に広める予定は。

答弁 他の科目に広げるとすると、予算面でも検討が必要です。

廣橋 第5次多久市総合計画後期基本計画の中で、英語教育の充実を掲げていますが、どのような取り組みをしているのか。

答弁 できるだけ多くネイティブの英語に触れ、9年間で英検3級取得を目指しています。



廣橋 時則 議員

廣橋 英検3級の取得を9年間の目標とした場合、生徒の英語力が伸びると考えられるか。

答弁 生徒のやる気は上がり、英語力向上につながると考えます。

廣橋 多久市の9年生全員に英検3級を受検させた場合の費用は。

答弁 今年度の9年生で計算すると646,800円です。

廣橋 予算化の検討は。

答弁 他の市町の動向や教育委員会と連携しながら導入に向けて検討していきたい。



学校の適正規模の検討

“まったなしでは”

教育環境について

市丸 昨年生まれた子どもの6年後の各校での新入学者の人数は。

答弁 令和8年3月末の指定区別年齢別男女別人口調べによると、6年後の新入学者の人数は、東部校が12名、中央校が43名、西溪校が8名の合計で63名です。

市丸 前回の学校統廃合時のスケジュールは。

答弁 平成18年7月に多久市小中学校適正規模・適正配置検討委員会を設置しました。平成20年8月に委員会より最終答申を受け、関係者・地元説明などを行い、平成23年4月に3中学校区に小学校、中学校の統合に向けた整備を開始、平成25年4月から小中一貫校設置、開校となりました。

市丸 最終的に、9年間ほどかかっている。6年後には新入生63人、検討委員会設置まったなしではないか。

答弁 少子化を背景とした児童生徒数の減少に加え、学校の小規模化が進む現状は、今後の教育環境の整備において大きな課題と認識してい

ます。そのため、多久市の未来を考える視点と、学校教育の状況の変化を踏まえ、来年度には小中学校適正規模・適正配置検討委員会の設置を図ることができるよう検討していきたいと思っています。



市丸 勝義 議員



出生数減少と転出者にストップ

少子高齢化と人口減少について

田淵 多久市の令和4年から令和8

年5月までの転入者は3,625人、転出者は4,075人です。この転入者の移住定住対策の制度利用状況と、アンケートはとっているのか。

答弁 定住奨励金の令和4年から令和7年までで、市外からの利用者は287人です。この定住奨励金で転入の要因になったかのアンケートでは「なった」「どちらかと言えばなった」が68・7%ですので一定の効果があったと思います。

田淵 保育料無償化は負担軽減効果があると思いますが、今後の検証と市の財政バランスをどう保つか。

答弁 財政バランスについては多角的な視点で検証は必要と考えています。また今後の検証として人口動態や出生率などの変化を注視するとともに、保護者へのアンケートを定期的に行いながら実態を把握したいと考えています。

田淵 地域おこし協力隊の地域定着、移住者担当専任者の配置、お試



田淵 厚 議員

し住まい制度などの今後の方向性は。

答弁 第5次多久市総合計画後期計画で移住・定住施策の充実の項目を設け、定住の促進や住宅団地の開発の取り組みを進めていくこととしています。

来たれ 就農者！

多久市農業振興計画2021について

彌富 多久市の現在の農業生産人口は。

答弁 令和7年度483名です。令和2年の609名から20・7%の減となっています。

彌富 市内の遊休農地面積は。

答弁 平成28年の212ヘクタールから令和7年251・1ヘクタールに増加しています。

彌富 今般の農業法人参入の目的は。

答弁 遊休農地の解消やスマート農業の実践など、今後の課題解消を期待しています。また後継者不足で不安を抱えている地域や条件不利地での営農を継続できる仕組みに繋げて行くことを目的としています。

彌富 地域振興作物「青しまわり、ブロッコリー、露地なす、玉ねぎ」への奨励金の加算は。

答弁 10アール当たり3万5千円とされており、以前より5千円の増額となっています。



彌富 博幸 議員

彌富 次期「多久市農業振興計画」で次の提案を検討できないか。

- ① 新規就農者への就業時の住まい・農地など斡旋の充実
- ② 耕作放棄地開墾費補助10アール当たり10万円
- ③ 親元就農への支援の充実

答弁 他市の施策・財源も検討しながら今後も幅広く研究していきたい。

彌富 「多久市で農業をやりましよう」と広報に力を入れて頂きたい。

答弁 相談窓口のワンストップ化や関係部署との連携により一人でも多くの方が多久市で農業を始めてみようと思うように取り組んで行きたい。



令和7年度 議会運営委員会 視察報告

令和8年1月26日、27日の2日間で大分県杵築市および津久見市において、政務活動費とタブレットの活用・議員定数削減をテーマとし、視察研修を行いました。

政務調査費とタブレットについて

－ 大分県杵築市 －

杵築市は当市と同様の規模で、議員定数・政務活動費・タブレット導入の先進地です。

ポイントはこちら

【政治活動費】

- 政務活動費は1月あたり1万5千円、年額18万円まで活用可能（内容は研修費や政策研究の活動費、広報活動費などとされている）
- 議会チェック機能や政策立案能力の向上、議員活動の見える化

【タブレット】

- ICT活用による職員の労力軽減、議会運営および審議の効率化、ペーパーレス化

視察を終えて…

タブレット導入により、紙社会からの脱却。ペーパーレスや資料の整理、検索、持ち運びなどはるかに便利だと感じました。一方で研修、体制作りが必要とも感じました。



議員定数について

－ 大分県津久見市 －

議員定数を2名削減し12名とし、少人数での委員会活動、および議員活動を行われています。議員定数削減後の変化について意見交換を行いました。

ポイントはこちら

- 議会の在り方に関する特別委員会を設置し、調査・研究
- 委員会などで議員個々の発言が多くなったと感じられている
- 一方で地域の声を十分に拾えているか疑問

視察を終えて…

議員の人数が減ることで、地域の意見を十分に把握できないことや、専門的な知識を持った議員が減ったことで、定数削減について後悔されている声もあり、慎重な検討が必要だと感じました。

令和7年度 議会広報委員会 視察報告

令和8年1月29日、全国町村議会議長会主催の広報コンクールで第1位に輝いた「福岡県大刀洗町議会」を訪問し、議会広報誌の編集について視察研修を行いました。

大刀洗町議会に学ぶ

ー 福岡県大刀洗町議会 ー [開かれた議会]

大刀洗町の広報誌は、定例会の報告にとどまらず、議員の閉会中の活動や議会の詳細な動きなど、議会全体の活発な活動がひと目で伝わる充実した内容でした。住民に手に取って読んでもらうため、紙面の見やすさへの工夫はもちろん、市民の意見交換会やモニター制度を積極的に活用し、市民のリアルな声を反映させた紙面づくりが行われていました。

ポイントはココ

- 興味を引く見出しの工夫（思わず読みたくなるような、住民目線のキャッチーな見出し）
- 議員の本音をつぶやくコーナー
- 一般質問の「答弁追跡」（行政の「検討する」という回答に対し、その後の進捗をしっかり追いかける仕組み）



視察を終えて...

議員のつぶやきや答弁追跡などは取り入れていけるコンテンツだと考えます。広報誌は単に伝えるだけのものではなく、議会活動そのものだと感じました。

意見書

地方財政の充実・強化に関する意見書

いま、地方公共団体には、急激な少子・高齢化にともなう社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、DXの推進、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる新たな役割が求められています。加えて、多発化する大規模災害への対応も求められる中、地域公共サービスを担う人員は不足しており、職場における疲弊感は日々深刻化しています。

2026年度地方財政計画は、物価高や人件費の増大に対応する内容となっていますが、2027年度政府予算及び地方財政の検討にあたっては、物価高騰や賃金上昇に伴う行政コストの増大を的確に反映し、一般財源総額のさらなる充実が図られる地方財政を実現するよう求めます。

多久市議会として、上記についての意見書を国に対して提出しました。

千北政利 議員

Q&A



- Q.学生時代の部活動は
A.駅伝、卓球
Q.ストレス解消法は
A.ドライブ
Q.最近熱中している事は
A.俳句



～自己紹介～

小学生の頃から、卓球を始め全国大会も経験しました。また、山岡鉄太郎の経歴には大きな興味を覚え人生の参考にしました。



鷺崎義彦 議員

Q&A



- Q.学生時代の部活動は
A.野球部
Q.休日の過ごし方は
A.家周辺の草刈り、樹木の剪定、家庭菜園の世話
Q.私のヒーローは
A.矢沢永吉



～自己紹介～

地域や市民の方の中に入って話を聞き、自分の中で消化しつつ、必要と考えるものについては、政へ繋ぐ活動を続ける。



尾形武史 議員

Q&A



- Q.学生時代の部活動は
A.サッカー・柔道
Q.休日の過ごし方は
A.猫とのんびり
Q.一度行って見たい場所は
A.エジプト



～自己紹介～

若い頃はたくさん遊び仕事ではサラリーマンを24年間やってきました。この経験を活かし、市民のみなさんの生活がよくなるように頑張りたいと思います。



廣橋時則 議員

Q&A



- Q.学生時代の部活動は
A.少林寺拳法
Q.ストレス解消法は
A.カラオケを友人と歌う
Q.最近熱中していることは
A.ジョギング 5 Km
ダイエット



～自己紹介～

学生時代の部活は少林寺拳法部で3段、趣味は歴史小説の読書。婚活のサポートをするのが好きです。私の紹介で8組のカップルが今も幸せに暮らしています。



【全国市議会議長会より表彰】

～一般表彰15年～

田渕 厚 議員

古賀 公彦 議員

